

# 日本企業は改訂 COSO ERM から何を学ぶべきか？

～リスクマネジメントの現状・課題と改訂 COSO ERM の活用～

## ●プログラム●

### 【開催主旨】

近時、株価が四半世紀ぶりの回復を示してきているものの、日本企業の稼ぐ力は欧米諸国の後塵を拝し、さらに品質問題等、日本企業の信頼性に影を落としかねない不祥事が絶えません。稼ぐ力を回復強化する一方で不祥事を予防抑制するには、機を見るに敏であるとともに、転ばぬ先の杖をしっかりと持たねばなりません。縦の論理にこだわり、変化への強い抵抗感がくすぶる組織風土においては、グローバル競争を勝ち抜くことはできません。

変化をリスクと捉え、リスクを機会と脅威の両面から捉えることで、個別リスク中心の従来型リスク管理から、全社横断的な視点を取り入れていくことが日本企業の喫緊の課題となっています。

戦略とパフォーマンスを支える全社的視点をベースにした Enterprise Risk Management (COSO ERM) をいかに活用実践するか、そのエッセンスを整理します。

◆日時：2018年4月19日(木) 14:00～17:00

◆会場：東京・麹町 「企業研究会 セミナールーム」

◆講師：プロティビティ LLC 最高経営責任者兼会長 神林 比洋雄氏

1. 何故、今、COSOERM が注目を集めるのか？
2. 改訂 COSOERM の要点とは～リスク選好と許容度、カルチャー
3. 改訂 COSOERM を如何に活用すべきか？
4. ERM と内部統制の関係とは？
5. 日本企業のリスクマネジメントの今後の在り方とは？

## ●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

\*当会ホームページ (<http://www.bri.or.jp>) からお申込み下さい。

### ●受講料● 1名(税込み、資料代含む)

正会員	34,560円	本体価格 32,000円
一般	37,800円	本体価格 35,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてに FAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日請求書をお送りします。

●申込書を FAX にてご送信いただく際は、FAX 番号をお間違えないようご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail [murano@bri.or.jp](mailto:murano@bri.or.jp)  
〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町M-SQUARE 2F  
TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951

170072	◆2018.4.19 日本企業は改訂 COSO ERM から何を学ぶべきか？		
会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
部課 役職		フリガナ お名前	.....
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	.....
e-mail			